

ダイヤグラム化100%を実現するために

～各部署の意識付け、仕分作業効率化
で早期実現～

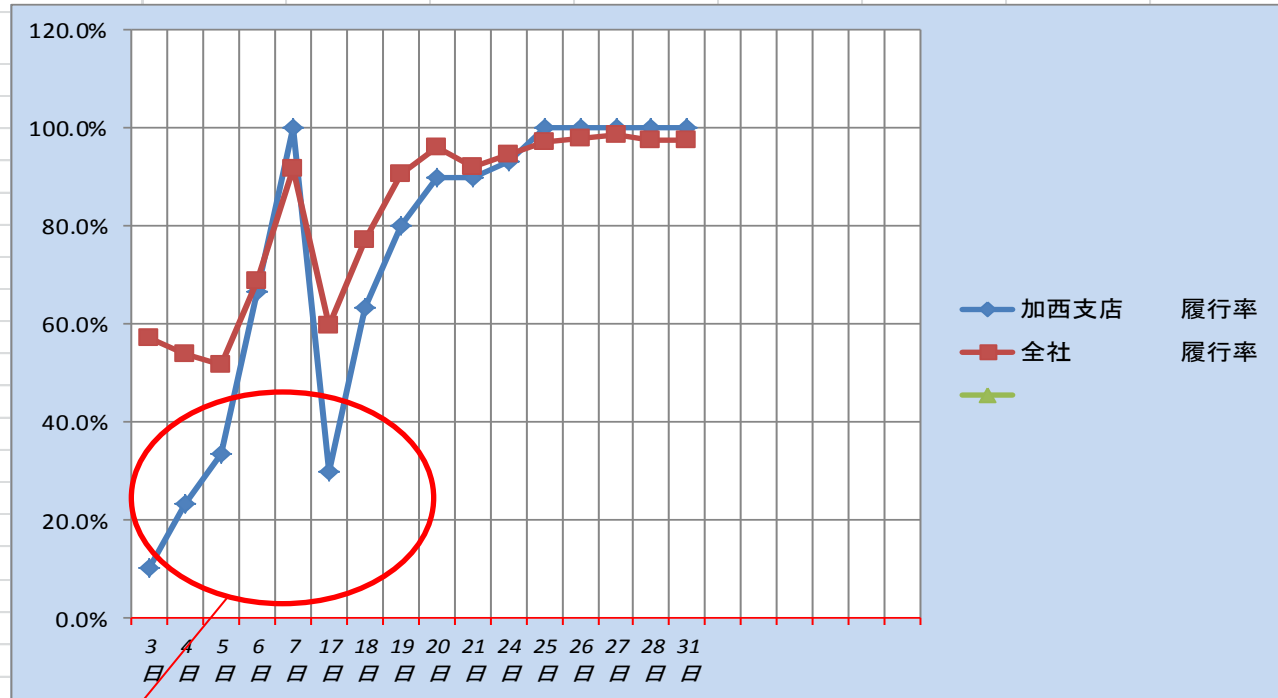


西濃運輸(株)加西支店
逢坂 繁利

加西支店の実態

幹線のダイヤグラム化結果（8月度）

8月度	曜日	加西支店 履行率	全社 履行率
3日	月	10.3%	57.2%
4日	火	23.3%	53.9%
5日	水	33.3%	51.7%
6日	木	66.6%	68.8%
7日	金	100.0%	91.9%
17日	月	30.0%	59.7%
18日	火	63.3%	77.0%
19日	水	80.0%	90.6%
20日	木	90.0%	96.2%
21日	金	90.0%	92.2%
24日	月	93.3%	94.5%
25日	火	100.0%	97.1%
26日	水	100.0%	97.9%
27日	木	100.0%	98.7%
28日	金	100.0%	97.5%
31日	月	100.0%	97.7%



物量の多い時は全社平均と比較しても極端に悪い!!

課題点と取組み(路線)

- ・各自の意識が少ない(設定時間を知らない)
- ・仕分け作業終了時間がわからないため、積込が遅れる



- ・エンド守る君・各端末への出発時間の表記
- ・事務所によるSD作業経過のアナウンス(18時・19時・終了間際等)

上積み策として

出発時の初動を変える

60ー01(出発入力)をやってから01ー18(転送)する

使用できるオンラインをより多く開放し順番待ちを発生させないようにする。

課題点と取組み(SD)①

- ・定期毎の設定時間を知らない



路線便の出発時間を全員に認知させる

手法・・・出発時間の一覧を一人ずつ配布し荷台に掲示
認知したら・・・

集荷時に設定時間の早い定期の商品を後ろに積み荷
卸しを先に優先するようにする。

手法・・・優先すべき仕分けコードの商品を可視化した
一覧を作成しSDに配布する。

課題点と取組み(SD)②

- ・仕分作業に時間と手間がかかる荷主がある(仕分け終了時間が遅くなる)

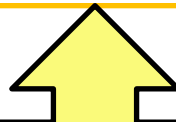


- ・仕分け作業の効率化

KM2等のEDIによる効率化

荷主の協力による作業導線の簡略化

集荷時間の早期化(終了時間からの逆算による時間)



荷主の協力が必要不可欠!!
プランナー・SDによる交渉が必要

課題点と取組み(その他)

- ・シューターの足が下りる時間が遅く、開始時間が遅れる



シューターの足が定刻に下せない定期を事前にSDにアナウンスし、該当定期は手仕分けを行う。

- ・繁忙時間になると通路が狭く仕分け作業に時間が掛る



ライン引きによる作業
導線の確保



まとめ

○路線・SDへの意識付け

- ①路線：設定時刻の案内
集荷状況の案内

- ②SD：積込み作業・仕分け作業の変化

○仕分け作業の早期化

- ①EDI等による効率化
- ②荷主への協力要請
- ③ホーム上の環境整備



全員で意識を持ち行動を変化させて取り組んで行くことが大事!!